

住民こそ主人公・住民のための市政を

明日の相模湖

No. 906

2024 年 9 月号

発行：日本共産党相模湖支部

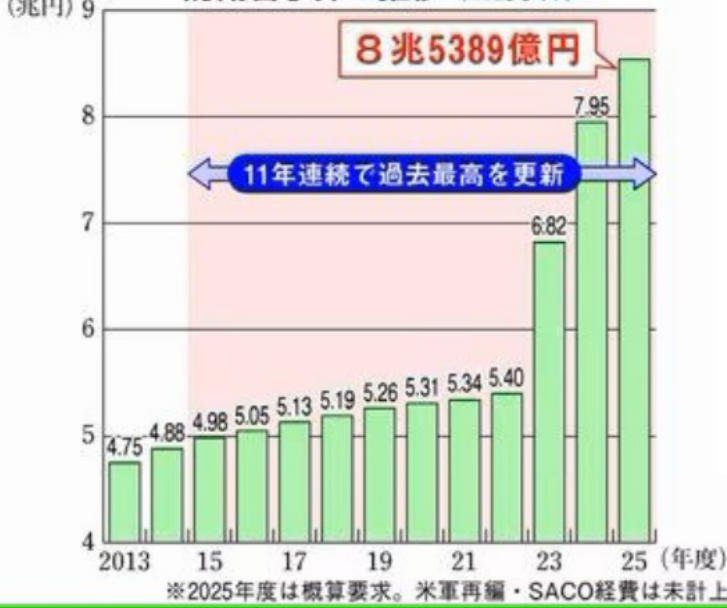
住所：相模原市緑区寸沢嵐794-3

宮崎あき子気付

電話：042(685)1046

mail: jcpsagamiko@gmail.com

防衛省予算の推移（当初予算）



2024/8/31付「しんぶん赤旗」より

防衛省が2025年度の軍事費（防衛関係費）の概算要求を決めました。総額は8兆5389億円で、過去最大です。米軍再編経費など具体的な金額が確定していない「事項要求」があり、最終的にはさらに膨れ上がることになります。

■後々まで国民負担
岸田政権は22年末、安保3文書の一つ、「防衛力整備計画」で、23年度から5年間の軍事費を総額で43兆円にすることを決めました。その下で軍事費は、23年度に前年度から約1兆4千億円増えて、約6兆8千億円と史上初めて6兆円を超え、7兆円に近づきました。さらに24年度は約7兆9千億円となり、8兆円に迫りました。これは、24年度の文教予算（約4兆円）のほぼ2倍です。

今回の概算要求に米軍再編経費などを加えると9兆円に近づきます。毎年、巨額の上積みが続ける異常極まりない大軍拡です。

概算要求額の52%が、24年度以前に結んだ兵器調達などの契約に基づく支払いとなっているの

来年度予算の概算要求 軍事費8兆5389億円 文教費の2倍、暮らしを壊す軍拡予算

も重大です。今後大軍拡が続けば後払いは雪だるま式に増え、後々まで国民にばく大な軍事費の負担を背負わせることになります。

■中身も極めて危険

安保3文書で決めた憲法違反の敵基地攻撃能力の保有を加速させ、運用態勢を強化します。

具体的には、▽米国から最大400発を購入する長距離巡航ミサイル・トマホークを25年度に配備▽潜水艦から発射する国産の長距離ミサイルの量産に着手▽音速の5倍以上で飛行できる「極超音速誘導弾」の製造態勢を拡充するなどです。



岸田政権は3月、日本がイギリス、イタリアと共同開発する次期戦闘機を英・伊以外の第三国にも輸出可能とすることを閣議決定しました。日本を「死の商人国家」におとしめるもので許されません。

平和を脅かし、国民の暮らしを押しつぶす大軍拡にストップをかけることが必要です。憲法9条を生かした外交で東アジアに平和をつくる政治への転換が求められています。



自然観察シリーズ

NO. 574

植物

ヒルガオ(昼顔)

ヒルガオ科ヒルガオ属

時々、町内の配り物をやっています。近くと云っても道も狭いし、階段も多い所なので、

ほとんど徒歩で回っています。その時に野草の花や木の花、庭に珍しい花を見つけた時にケイタイで撮影し、記録しています。車で走っていると絶対目に入らない植物も歩いているからこそ見られて、あとで色々調べたりするのが楽しい事です。

今回のコヒルガオは、5月に駐車場のポールにからまって見事に咲いていたものと、ヒルガオは8月の日ざしのもと、相模湖駅裏の線路脇にいっぱい咲いていたのを記録しておいたものです。

ヒルガオはその名の通り花は昼間に咲き、朝咲くアサガオに似ているからそう呼ばれます。ヒルガオとコヒルガオの見分けは葉の形が違う事です(図参照)。又、ヒルガオの花の方が少し大きく色も濃いです。ちなみにアサガオはヒルガオ科のサツマイモ属なので、サツマイモに近縁です。

2024年ジェンダーギャップ指数の上位国

順位(前年)	国名	指数
1 (1)	アイスランド	0.935
2 (3)	フィンランド	0.875
3 (2)	ノルウエー	0.875
4 (4)	ニュージーランド	0.835
5 (5)	スウェーデン	0.816
6 (7)	ニカラグア	0.811
7 (6)	ドイツ	0.81
8 (8)	ナミビア	0.805
9 (11)	アイルランド	0.802
10 (18)	スペイン	0.797
118 (125)	日本	0.663

ジェンダーギャップ指数

日本、主要7カ国で最下位

世界経済フォーラム(WEF)は6月に世界各国の男女の格差を示す「ジェンダーギャップ指数」2024年度版を発表しています。

日本は総合ランキングで146カ国中118位にとどまり、過去最低だった前年(125位)からの大幅な改善は見られませんでした。主要7カ国(G7)では引き続き最下位となっています。

政治、行政、経済分野の指導者や幹部職は6人中5人が男性で、「依然として重大」な格差があるとしています。